

<p>【イベント名】 第46回 APAN 会議 テクノロジー</p>	<p>【概要】 今回のセッションは15の施設が接続し、いくつかの施設はYouTubeのライブストリーミングで視聴した。参加者は遠隔医療におけるビッグデータの役割と影響について議論した。台湾とマレーシアの研究者から4つのトピックが発表された。アンケート調査によるとこのビデオ会議のソフトウェアはセットアップが非常に簡単である。今後も、遠隔医療に関する経験を共有できるようなセッションを主催していきたい。</p>
<p>【期日】 2018.08.06</p>	
<p>【会場】 グランド ミレニアム オークランド (ニュージーランド), 国立台湾大学 (台湾), マラヤ大学 (マレーシア), 九州大学病院 (日本), マレーシア国立大学 (UKM) (マレーシア), マレーシアサインズ大学 (マレーシア), チョーライ病院 (ベトナム), ビエット ドック 病院 (ベトナム), 国家実験研究院 (台湾), スリジャヤワルダナブラコッテ大学 (スリランカ), カトリック大学ソウルセントメリー病院 (韓国), インドネシア大学 (インドネシア), プラウィジャヤ大学 (インドネシア), ガジャ・マダ大学 (インドネシア), セベラス・マレット大学 ムワルディ病院 (インドネシア), パタン健康科学専門学校 (ネパール), タイ赤十字社 (タイ)</p>	
	
<p>マラヤ大学の様子。</p>	<p>モニターに映し出される接続施設。</p>
<p>撮影場所：マラヤ大学</p>	<p>撮影場所：チョーライ病院</p>
	
<p>チョーライ病院の様子。</p>	<p>提示されたスライド。</p>
<p>撮影場所：チョーライ病院</p>	<p>撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>セベラス・マレット大学 ムワルディ病院の様子。</p>	<p>パタン健康科学専門学校の様子。</p>
<p>撮影場所：セベラス・マレット大学 ムワルディ病院</p>	<p>撮影場所：パタン健康科学専門学校</p>